

要 望 書

〔 成長力・強靱化を加速し、生産性向上に資する
社会資本総合整備事業の推進について 〕

自由民主党愛知県議員団

公明党愛知県議員団

成長力・強靱化を加速し、生産性向上に資する 社会資本総合整備事業の推進について

日本の成長をリードする産業集積地である本県において、効率的な物流ネットワークの強化による産業立地の促進や、県民の生命・財産を守り、災害リスクの低減といったストック効果の最大化を図るために、社会資本の整備を推進することは、わが国の成長力や強靱化を加速し、生産性向上を実現する上で、極めて重要であります。

よって、本県の社会基盤整備の実情を踏まえ、平成29年度予算編成、とりわけ社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金の配分にあたっては、下記事項について、特段の措置を講じられますよう強く要望いたします。

記

- 1 本県の成長力・国土強靱化を加速し、生産性向上を図るため、中部地方の骨格となる直轄事業を推進すること。
- 2 高規格幹線道路と一体となって日本の成長・物流を支える幹線道路ネットワークや空港・港湾アクセス道路、並びにコンパクトシティなど地域・拠点の連携強化に資する道路整備を加速するため、道路関係予算を重点配分すること。

- 3 県民と県土を守り、地域の成長力・国土強靱化を加速する礎として必要不可欠な道路施設の老朽化対策、地震防災対策、交通安全対策関係予算を重点配分すること。

- 4 頻発・激甚化する水害や切迫する大規模地震に備えるため、氾濫リスクが高いゼロメートル地帯などにおける豪雨災害対策や地震・津波対策など水防災事業の加速および、河川・海岸施設の老朽化対策を着実に実施できるよう、河川関係予算を重点配分すること。

平成29年 2月 9日

自由民主党愛知県議員団

団 長 中 野 治 美

幹 事 長 須 崎 か ん

総務会長 鈴 木 喜 博

政調会長 石 井 芳 樹

公明党愛知県議員団

団 長 渡 会 克 明

幹 事 長 小 島 丈 幸

政策審議会長 犬 飼 明 佳

要 望 項 目

◆成長力・強靱化を加速し、生産性向上に資する主な直轄事業の推進について

○道路事業の推進

- ・名古屋環状2号線
- ・国道247号 西知多道路
- ・国道23号 名豊道路
- ・東海環状自動車道
- ・三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路
- ・国道153号 豊田北バイパス
- ・国道155号 豊田南バイパス

○治水事業の推進

- ・設楽ダム建設事業
- ・木曾川堤防補強
- ・矢作川（白浜地区）河道掘削
- ・庄内川枇杷島地区特定構造物改築事業

○港湾事業の推進

- ・名古屋港飛島ふ頭地区 ふ頭再編改良事業
- ・三河港 ふ頭再編改良事業

◆平成29年度予算要望 ～道路事業における重点施策～

○広域道路ネットワークの強化

- ・国道247号 西知多道路 等

○民間投資と連携して行うアクセス道路等の整備推進

- ・国道301号 松平バイパス
- ・主要地方道 瀬戸大府東海線 等

○高速IC・SIC、空港、港湾アクセス道路の整備推進

- ・国道419号（高浜立体） 等

○都市の「コンパクト＋ネットワーク」化を実現する連続立体交差事業の推進

- ・知立連続立体交差事業
- ・連立関連街路事業への重点箇所同様の予算措置 等

○都市・地域間道路ネットワークの強化

- ・主要地方道 名古屋津島線 等

◆平成 29 年度予算要望 ～県民と県土を守る道路の重点施策～

○老朽化対策の推進

- ・平成 32 年度完了を目標とした、“早期対応が必要な構造物”の「集中治療」の推進

○地震防災対策の推進

- ・愛知県地域強靱化計画に基づく、“南海トラフ巨大地震”に備える耐震対策の推進

○交通安全対策の推進

- ・“14 年連続・交通事故死者数全国ワースト脱却”に向けた、新たな交通事故対策の推進

◆平成 29 年度予算要望 ～河川・海岸事業における重点施策～

○近年の浸水被害対策の推進

- ・八田川・地蔵川の床上浸水被害対策の推進

○南海トラフ巨大地震・津波対策の推進

- ・日光川水閘門改築 一色海岸の耐震対策 等

○水防災意識社会の推進

- ・新川流域（五条川）の改修
- ・みずから守るプログラム 等

○河川・海岸施設の老朽化対策の推進

- ・日光川排水機場の延命化
- ・美浜海岸の延命化 等